

とっとり防災フェスタ2025に参加

2025. 9. 20

鳥取県西部地震25年の節目の年において、大規模地震による災害発生を想定した総合防災訓練として、「とっとり防災フェスタ2025」が令和7年9月20日(土)、米子市の「ウインズ米子」において、行政機関と防災関係機関が相互に緊密な連携と協力のもとに応急対策活動を迅速、的確に遂行する訓練と、展示、体験型ブースなど、楽しみながら防災について考えていただくイベントとして開催されました。

おもな訓練



- 倒壊建物、事故車両からの救出訓練
- 捜索犬による捜索活動訓練
- ドクターヘリによる傷病者搬送訓練
- 自衛隊ヘリなどによる災害支援物資搬送訓練
- 陸自ヘリ地上展示
(訓練終了後、ヘリコプターを地上展示します!)



展示コーナー

- 警察車両展示、乗車体験
- 消防団ポンプ車
- ドローンの展示、操作デモ
- ドクターカー
- モバイルファーマシー
(災害対策医薬品供給車両)
- 移動基地局車
- 給水車
- 起震車体験
- 衛星通信中継車



鳥取県環境整備事業協同組合は(仮称:とりかんきょう)は展示ブースに参加し、災害時トイレに関する展示パネル・災害時トイレテントなどの用具を展示し、災害時トイレ環境を確保するための重要性について啓発を行い、多くの方に見ていただきました。

また、水が使えない、下水道に流せたい場合を想定した、災害時トイレ凝固剤の使い方を実演し、参加者からは勉強になると声をいただきました。



そして、浄化槽の年1回の清掃が自然環境にやさしい取り組みであることを知っていただくため、のぼり旗を掲げ・ノベリティーには啓発シールを貼り周知を図りました。



**自然環境を
守るため**

**年1回の
浄化槽の清掃を！！**

鳥取県環境整備事業協同組合